



三木市では「ゴルフのまち」としての取り組みが盛んに行われています。現在、小学5年生を対象とした体験会や、大会、中学生のトライやるウィークでもゴルフ体験などを通じて、多くの子どもたちがゴルフやスナッグゴルフに親しむ機会を得ています。また、小学校・中学校・特別支援学校にスナッグゴルフの用具が配備されるなど、ゴルフ等の普及に向けた環境整備が進められていることは大変意義深いものと受け止めております。

しかし、スナッグゴルフを活用した取り組みは、小学生を中心とした体験イベントや大会が主体となっていることは、残念に思います。なぜなら、スナッグゴルフはルールが簡単で安全性が高く、室内でも行える楽しいスポーツだからです。子どもから現役世代、親子連れ、そして高齢者まで、幅広い世代が一緒に競い、楽しむことができる「生涯スポーツ」としての大きな可能性を持っていると思います。

少子高齢化が進む今だからこそ、スナッグゴルフを単なる子ども向けのレクリエーションに留めず、多世代交流や地域スポーツを推進するための有効なツールとして、さらに発展・活用させていくべきではないでしょうか。

このような観点から、次の3点について質問いたします。

質問①「多様な世代へのスナッグゴルフの普及」について



女性議員(受講生)

現在、小学生向けの体験会や大会は精力的に実施されていますが、親子連れや高齢者など、様々な世代が参加できる体験会やイベントの実施状況、あるいは今後の開催予定について、三木市の見解をお聞かせください。

ご質問ありがとうございます。

スナッグゴルフだけでなく、ゴルフも含む体験会は、本市以外の団体が主催するものも含めて、年3回実施されております。

具体的には、3月の春高・春中期間に合わせて実施されるゴルフまつりの中で体験会が開催されているほか、6月にはグリコマニュファクチャリングジャパン株式会社主催による親子向け体験会が、三木ゴルフ倶楽部でプロゴルファーの指導のもと実施されております。また、12月には三木みどりロータリークラブ主催による親子大会も開催されております。

これらの開催には子どもだけでなく保護者も来場しており、子どもがゴルフを始めることで、親御さんもゴルフを始めることが多く、ゴルフを通じた多世代交流が図られていると考えます。

今後も子ども向けのゴルフ体験やイベントを継続しながら、多世代交流の促進に務めてまいります。



ゴルフのまち推進課

質問② 「各学校に配備された用具の活用状況と有効活用」について



女性議員(受講生)

すでに市内の各学校にスナッグゴルフの用具が配備されている、とのことですが、これらの現在の活用状況を市はどのように把握されていますでしょうか？

また、学校教育での使用に支障がない範囲において、地域コミュニティや、小学生以外の体験会向けにこれらの用具を貸し出すといった、有効活用の考えはあるのでしょうか？



ゴルフのまち推進課

市内全ての小中学校にスナッグゴルフ用具を１セットずつ（約１０名程度が同時に利用可能な用具一式）配備しておりますが、現状では十分に活用されているとは言えない状況です。

今後、活用頻度を高めるために、教育委員会と連携し、体験プログラムをより充実させる取り組みを進めてまいります。

質問③ 「誰もが気軽に親しめるゴルフ風スポーツの推進」について



女性議員(受講生)

三木市では、小学生のスナッグゴルフ、中学生のゴルフ体験等を通じて、将来的にゴルフに親しむ人口を増やすという中長期的な展望をお持ちだと思います。

一方で、昨今の長引く不況や物価高騰の中、消費行動の二極化が進んでおり、道具やプレー料金に費用がかかる本格的なゴルフには、なかなか手を出しにくいと感じる市民の方も少なくありません。

そこで、初期費用を抑えて手軽に始められ、ゴルフの楽しさを疑似体験できるスナッグゴルフのような「ゴルフ風スポーツ」を、市民が広く親しめるスポーツとして積極的に広めていくことについて、市のお考えをお聞かせください。



ゴルフのまち推進課

本市では、「ゴルフのまち三木」の推進目標の一つとしては、ゴルファー人口の裾野拡大を主要な目的としており、その過程の一つとしてスナッグゴルフの普及を位置づけております。

ゴルフは生涯スポーツと言われ、子どもから高齢者まで幅広い世代が交流しやすいスポーツであることから、この取り組みを通じて自然と世代を超えた交流やコミュニケーションが生まれているものと考えています。

さらなる多世代交流の促進については、今後、スポーツ推進員等とゴルフ関係団体と連携して検討を進めてまいります。



女性議員(受講生)

ご答弁いただきありがとうございました。

スナッグゴルフは、グラウンドゴルフやゲートボールと比べても非常に手軽であり、すでに市で用具を保有しているため、新規の費用を大きくかけることなく、多くの市民に提供できる優れたコンテンツです。

現在は夏の猛暑による熱中症対策も極めて重要ですが、スナッグゴルフであれば、体育館などの屋内でも実施が可能です。天候や気温に左右されず、安全に体を動かす場を提供できる点でも、現代のニーズに非常に合致しています。

本格的なゴルフの魅力を発信することと並行し、こうした誰もが手軽に、お金をかけずに楽しめるゴルフ風スポーツの普及を軸に据えることも、三木市が掲げる「ゴルフのまち」をより身近で強固なものにし、地域活性化や健康寿命の延伸、多世代交流につながる確実な一歩になると確信しております。

子どもたちが家の中でゲームをするだけでなく、仲間や家族、また地域の高齢者と共に自然やスポーツに親しむ豊かなまちづくりに向けて、今後の積極的な取り組みを強く要望いたしまして、私の一般質問を終わります。

